

開成 中学校

所在地/〒116-0013 荒川区西日暮里4-2-4
TEL/03-3822-0741
学校長/野水 勉
創立/1871年、幕末の進歩的な知識人であつた佐野鼎によって共立学校として創立。初代校長は高橋是清。
URL/kaiseigakuen.jp

	1年	2年	3年
男子	303名	306名	303名
女子	—	—	—
クラス数	7組	7組	7組
中高総生徒数/2122名			



(交通アクセス)
JR、東京メトロ千代田線、日暮里・舎人ライナー
「西日暮里」駅より徒歩2分

東大合格者数全国トップを維持する男子進学校の名門

1871年の創立以来、「質実剛健」「自由闊達」な校風の下、時代をリードする数多くの人材を輩出してきました。ペンと剣を組み合わせた有名な校章は、「ペンは剣よりも強し」に由来し、真の知性は暴力に屈しないという創立の精神を表しています。教育で重視しているのは基礎学力の徹底。併せて、みずから学ぶ意欲を持ち、本質を見据えた思考と行動のできる人間の育成を図っています。創立150周年記念事業として新校舎の建築が進行中。すでに授業での使用も始まっていますが、すべての工事は2024年7月に完了予定です。

スクールライフ

●教育内容

一人ひとりがじっくり基礎を積み上げ、高度な学力はもちろん、創造性や思考力も育成します。習熟度別授業は行わず、生徒の自主性を尊重しながら平素の授業を大切にしています。自作のプリントを活用するなど各教科で工夫を凝らした質の高い授業を展開。数学は代数の分野と幾何の分野に分け、並行して学習します。英語は教材に学校独自の副教材を使用。読解・作文・文法とともに会話も重視し、各学年で外国人講師による少人数制の英会話の授業が行われています。理科は物理・化学・生物・地学に分割し、実験実習・観察観測などを通じて科学的な考察力を養います。

■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	5	6	5	4
2年	6	6	5	5	4
3年	6	6	5	5	4
合計	18	17	16	15	12

- ◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限
※土曜日は4時限
- ◎登校時間：8時10分(11月～3月は8時20分)

マネーガイド

■2024年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	320,000円	0円	120,000円	0円	440,000円
初年度総額	320,000円	492,000円	192,000円	227,200円	1,231,200円

※期日までに入学辞退届を提出した場合、施設拡充資金を返金

●部活動

クラブ活動は盛んで、ボート部や剣道部など百余年の伝統を誇るクラブもあります。文化系30、体育系23のクラブと、22の同好会が活動しています。

○文化系/囲碁、将棋、管弦楽団、理化学、物理、地質、生物、天文気象、数学研究、弁論、E.S.S、模型、手品、演劇、コンピューター、ジャグリング、折り紙研究、写真、軽音楽、クイズ研究、俳句など

○体育系/ソフトボール、硬式テニス、バスケットボール、ゲートボール、山岳、軟式野球、サッカー、陸上競技、ハンドボール、バドミントン、バレーボール、ラグビー、卓球、フェンシングなど

●行事

生徒中心に運営される運動会は、例年大盛況の一大イベント。また、荒川河川敷を走る開成マラソンは100年以上の歴史があり、開成高校と筑波大学附属高校とのボートレースも1920年から続いています。このほか、開成祭(文化祭)をはじめ、行事は多彩です。

●修学旅行・研修旅行

地域学習や体験学習を行う学年旅行、スキー学校、水泳学校などの宿泊行事が行われています。修学旅行は中3で奈良・京都、高2は旅行委員の生徒が中心に決めた旅行先に行きます。

- ◎寄付金：1口10万円、1～2口(任意)
- ◎授業料：年納、3期分納、月納のいずれか
- ◎奨学金・特待生制度：経済的理由により就学困難と判断される者に授業料などを免除



サピックスからの合格実績(過去3年) '22 283名 '23 274名 '24 262名

進学指導の概要

高1における内進生の割合は約75%。高1は高入生とは別のクラスで、高2から合流します。高2の2学期より数学は文系・理系別の授業になります。文理コース別によるクラス編成は特に行っていませんが、高3は理・社・数で選択制を取り入れ、大学受験に対応しています。進学指導では各教

浪人を含む大学進学者の進路の内訳



科のベテラン教員が作成する校内模試を実施。その成績は、個々の学力を知る信頼性の高い資料として活用されています。高3では、希望者対象の夏期

講習、冬期講習も開かれます。東大合格者数は1982年以降、全国トップを誇っています。また近年では海外大学への進学者も増えています。

併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	北海道大	東北大										京都大	一橋大	東京工業大	東京芸術大	東京理科大学	東京外国語大	東京農工大	千葉大	筑波大	
		文系I類	文系II類	文系III類	理系I類	理系II類	理系III類	合計	文系I類	文系II類	文系III類										理系I類
22年	4	5	24	15	14	69	9	6	137	17	6	12	1	13	—	—	—	—	2	13	4
23年	7	7	33	22	23	89	20	6	193	22	9	16	2	14	—	—	—	—	2	22	6
24年	3	6	14	12	6	70	13	3	118	6	5	3	—	8	1	—	—	—	—	12	6
22年	6	8	18	16	8	84	19	3	148	10	9	5	—	9	1	—	—	—	—	17	7
23年	4	6	15	13	10	54	14	11	117	15	7	6	—	6	—	—	—	—	—	6	5
24年	8	13	19	16	15	69	18	12	149	19	9	10	1	7	—	—	—	—	2	12	6

	横浜国立大	東京都立大	横浜市立大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大学	国際基督教大	学芸大学	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	管文部の大学省校	海外の大学	非公表	
																	国公立・医学部	私立・医学部
22年	4	—	1	137	123	15	25	—	2	12	—	4	7	1	17	13	36	43
23年	11	—	1	244	209	28	65	—	2	50	3	7	22	8	19	13	45	60
24年	4	1	—	105	90	13	30	1	1	8	4	1	7	1	11	9	29	38
22年	5	1	1	192	163	34	59	1	7	44	9	4	18	5	15	9	44	84
23年	1	1	3	155	122	19	37	—	1	11	3	2	5	3	10	4	46	22
24年	6	1	4	245	193	36	80	—	1	35	5	4	16	4	13	4	67	74

★指定校推薦枠(2024年度) 非公表
※海外大学については学校ホームページを参照

入試情報

過去3年間の入試結果

	募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
22年	300	1206	1050	416	2.5
23年	300	1289	1193	419	2.5
24年	300	1259	1190	424	2.5

2024年度入試 受験者・合格者の教科別平均点

	算数	国語	理科	社会	合計
受験者	48.6	51.9	55.1	48.1	203.8
合格者	58.3	60.2	60.2	52.5	231.1

○配点：算国=各85点 理社=各70点
○合格最低点：216点

24年の募集要項

※以下は2024年の募集要項です。2025年の要項は学校の発表をお待ちください。

入試日/2月1日

募集人員/男子300名

合格発表/2月3日

手続締切/2月4日

試験科目/国語(50分・85点)、算数(60分・85点)、理科(40分・70点)、社会(40分・70点)

面接/なし

受験料/28,000円

公開行事・説明会予定

【学園説明会】5・6年生対象 要予約

10月19日(土)

10月20日(日)

【開成祭(文化祭)】

9月21日(土)

9月22日(祝)

◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

サピックスOBの声

- 開成は真面目だと思われがちですが、校則はほとんどなく、自由です。その代わりに自己責任が求められます。部活も同じで、運営するのは生徒たち。折り紙研究部など珍しい部活がいくつもありますが、毎年のように新しい同好会ができては、部に発展することなく消えていくそうです(笑)。
- 先輩との縦のつながりと学年の横のつながりの両方が強い校風です。それを象徴するのが5月に行われる運動会です。高3が段取りなどを下級生に伝え、それが代々受け継がれていきます。
- どの教科にも共通することですが、先生たちは自作のプリントなどを活用して、中身の濃い授業を行ってくれます。たとえば、国語は学期ごとに1冊の本を教材にしており、1学期は第二次世界大戦の際のユダヤ人とその友人を扱った本を使いました。